

研究に関するお知らせ

1. 研究課題名：診療科別医師の診療行為の実態把握に関する研究

研究責任者 氏名・所属

小池創一 自治医科大学地域医療学センター（地域医療政策部門） 教授

研究協力者 氏名・所属

堀口裕正 独立行政法人国立病院機構総合研究センター 主席研究員

渡辺宏樹 独立行政法人国立病院機構システム統括部 副部長

2. 研究の概要

2. 1 目的

新たな専門医制度が始まり、今後の医師需給を考えるとゆく上では、診療科・専門医別の医療需要の把握と将来推計が求められています。これらの検討を進める上では、診療科・専門医ごとにどのような疾患・手技を行っているかの情報が必要となりますが、現状では利用できるデータの制約から十分に明らかになっていません。

国立病院機構は診療情報集積基盤（NCDA）を通じて、診療情報を標準化された形で一元的に集約する仕組みを構築しています。また、診療に従事する医師の専門医保有状況についても、データベースとして保有しており、これらを用いれば診療科別・専門医の診療状況の実態を把握の研究が大きく推進されることが期待されています。

本研究では、NCDA を活用し、カルテ情報、DPC 請求情報、その他連携が可能なデータを用いて、診療科別医師の診療行為の実態把握を行うことを目的としています。

研究期間は、2018年11月1日から2022年3月31日までを予定しております。

2. 2 方法

NCDA 及び関連するデータベースに蓄積されている診療情報や医師に関する情報を、国立病院機構の許可を得た上で、個人情報保護のための万全のデータセキュリティ対策が施された分析センターにおいて集計・解析を行いません。本研究では、研究者は、個人を特定できない集計結果や解析結果のみを扱い、国立病院機構からは、集計・分析結果を USB に格納した形で提供を受けます。なお、集計・分析作業の一部は外部業者に委託を行い実施します。

2. 3 研究対象者について

国立病院機構を受診された診療情報が NCDA に蓄積されている患者の方々及び診療に当たった医師が対象となります。この研究は、既に NCDA 及び国立病院機構に蓄積されている情報を二次的に解析するものですので、元々の調査対象である患者・医師の方々に対して本研究の実施に伴って新たに何らかの調査を行うものではありません。

3. 研究が行われる機関または実施場所

自治医科大学地域医療学センター及び国立病院機構本部で実施いたします。

4. 研究における倫理的配慮について

本研究では、医師が診療領域・専門医の領域別にどのような疾患の患者を診療しているか、また、どのような治療手技を実施しているかについて集計・解析を行なうもので、患者の個人名、生年月日、市町村以下の住所に関する情報、医師氏名、生年月日、住所等個人を特定できる情報は用いられません。また、NCDA にデータの蓄積を希望されない患者の方々には、申出を行うことで分析の対象外となるよう対策が取られています。

本研究は、AMED（国立研究開発法人日本医療研究開発機構）が実施する臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業「SS-MIX2 を基盤とした大規模診療データ収集と利活用に関する研究」の分担研究開発課題として実施されます。研究成果は、研究報告書、学術論文、学会発表等を通じ公表を予定しています。

なお、本研究は、自治医科大学臨床研究等倫理審査委員会の審査・承認を受け、自治医科大学学長より研究実施許可を得て行います。（受付番号 第臨大 18-082 号 研究実施許可日

2018年11月1日)

5. 本研究に関する連絡先:

自治医科大学地域医療学センター(地域医療政策部門)教授 小池創一
〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

電話: 0285-58-7472 Fax 0285-44-0628 e-mail: dcfm@jichi.ac.jp

苦情申出先

自治医科大学臨床研究支援センター臨床研究企画管理部管理部門(電話:
0285-58-8933)